

## 清川村教育委員会会議録

日 時 令和3年8月27日（金）午前9時から11時30分まで  
場 所 せせらぎ館3階 研修室  
出席委員等 教育長 山田一夫、職務代理者 橋本直人、委員 加藤しのぶ、  
委員 今野郁夫 委員 石川富美子  
事務局（井川参事兼指導主事、中澤生涯学習課長、相原学校教育  
課長、南波指導主事）

### 議事日程

1. 開会
2. あいさつ
3. 案件
  - (1) 前回会議録の承認について
  - (2) 教育長の報告
  - (3) 緊急事態措置期間における夏季休業終了後の教育活動等について
  - (4) 相模原市設置の夜間中学校との広域的な就学に関する協定について
  - (5) その他
4. 次回の会議日程
5. 閉会

開会（午前9時）

教育長あいさつ

おはようございます。緑中学校では今日から始業式、宮ヶ瀬中学校では30日からです。小学校と幼稚園は9月1日からです。

21日に緊急事態宣言再延長が、発令され、神奈川新聞の社説に学校再開という記事がありました。コロナ禍で神奈川県の新規感染者が2,000人を上回り、また、全国最多にもなりました。そのような中で、学校をどのように再開するのかが話題になっています。7月の県下児童生徒の新規感染者の合計が916人、8月は16日現在、691人にもなり、学校が再開したときに大丈夫なのか心配というものでした。近隣の学校では、午前日課にするなどの対応をしています。昨日、村でも臨時の校長会を行い、対応を検討しました。2学期の開始については、7月23日（神奈川県の記者発表日）以降は、村の感染者が出ていないこと、これまで児童生徒の感染者が1人もいないこと、教員のワクチン接種も先行していることを勘案し、感染に注意して、通常どおり2学期を開始することにしました。コロナ禍の中、修学旅行や部活動や各種委員会活動など思うようにできな

いことがあります。学びの保障とともに活力を与える、エネルギーにもなる学校の諸活動を上手く展開できないかと考えています。

また、ブラジルのカヌーチームが宮ヶ瀬湖で合宿をやっていました。そして東京オリンピックのカナディアンシングルで金メダルを取りました。選手たちは、紳士的で、担当した相模原市の職員にも気遣いをしてくれていたそうです。選手達は、村内に宿泊しましたが、食事は岡崎からキッチンカーを持ってきて、そこで作ったブラジル料理を食べていたそうです。パラリンピックも始まり、障がいを持った選手達が必死になって頑張る姿を毎日見ていると、私たちも勇気づけられます。また、感染がこれ以上広がらないように祈りながら日々過ごしています。

本日はよろしくお願いします。

#### 案件（1）前回会議録の承認について

委員 毎回、会議録の体裁に統一感がないのが気になります。

事務局 会議録は、今まで毎回、担当を決めて書いていたので、担当ごとに書きぶりや、文体が違っていました。体裁については、以前にもご指摘があつたので、「です、ます調」で統一し、会議の庶務担当者が最終チェックを行い体裁を整えていますが、時間的な余裕がないため、修正が間に合わず、統一感のない文体のままになっている箇所もあります。今後は、気を付けます。

- ◎ 別紙「資料1」会議録（案）のとおり、承認されました。

#### 案件（2）教育長の報告

- ◎ 教育長から別紙「資料2」により、教育長の動向について報告しました。  
\*質疑なし

#### 案件（3）緊急事態措置期間中における夏季休業終了後の教育活動等について

- ◎ 事務局から別紙「資料3」により「緊急事態措置期間中における夏季休業終了後の教育活動等」について説明しました。

委員 このような通知を出して、今までの感染対策を再徹底するという強い意志を感じました。しかし、感染力が強いデルタ株が出てきている中で、ハード面の対策を入れなくて大丈夫なのか、少し心配です。具体的には、登校時に自動的に検温する機器を導入するなどして、安心安全に配慮しながら指導しているという体制を示しても良いと思います。

事務局 検温のところで一つ対策ができると考えています。これとは別に国からの通知で、「レベル2、3の地域の検温を家庭で忘れてくる子どもは、校舎に入るまでに検温をしてください」となっています。それに対してどのように取り組むかは、学校の対応になってきます。学校によっては、自動での検温やハンディで検温するなどの対策をしています。

委員 この通知とは別に、学校から保護者に新たな取り組みを始めることを周知することで保護者の安心が得られると思います。

事務局 自動検温器（非接触型体温計）は一部の学校が導入しています。まだ導入していない学校や幼稚園には、今年中、できるだけ早く導入する予定です。検温を忘れる子どももいるので、しっかりやるように学校に伝えています。

議長 家庭も巻き込まないといけません。熱があった時に休ませるということを徹底する必要があります。コロナ対策に対して再点検し、強化していくなければなりません。近隣の学校では短縮授業もやっていますが、村の少ない感染状況を考えると、同じ対応をするのもどうかと思います。また、学校・幼稚園でコロナの感染者が出た場合、すぐに学級閉鎖等を検討しなければなりません。その対応について、予め様々なケースごとに学校・幼稚園と話し合って準備をしています。

委員 子どもの接種日は、決まっていますか。また、接種を希望する家庭の子どもが学校を休む時の扱いはどうなりますか。土、日を接種日にするはどうでしょうか。教員の接種について、家族も接種できるように一步踏み込んだ形もあると思います。若年層の接種の対応はあっても良いと思います。

事務局 今まで住民の80%が、接種をしています。小中学校生の接種は、原則、保護者同伴で行っています。そのため、土、日の接種が多いようです。今後は、役場での集団接種は、終了したので、煤ヶ谷診療所やかかりつけ医で接種していただきます。子どもが平日接種する時は、出席扱いになります。また、接種後の副反応が出た場合は、出席停止（出席扱い）になります。教員については、村の住民のワクチン余剰分として、ワクチンを接種したので、教員の家族の分までは、配分できませんでした。比較的多くの教員がワクチンを接種しているようです。若年層のワクチン接種ですが、学校での集団接種は（副反応等の問題もあり）強制的に行うものと誤解される恐れがあるので実施は難しいです。15歳以下の若年層の方は、家庭の判断に任せています。

案件（4）相模原市設置の夜間中学校との広域的な就学に関する協定について  
◎事務局から別紙「資料4」により「相模原市設置の夜間中学校との広域的な就学に関する協定」について説明しました。

委 員 交通費の補助は、ありますか。

事務局 学生に対する村独自の通学費補助制度があり、本厚木駅までのバス代の半分は補助対象になります。それ以外にかかる通学費については、必要があれば検討していきます。

案件（5）その他

◎ 事務局から別紙「資料5」により「令和3年9月・10月分行事予定」について説明しました。

◎ 事務局から「清川村教育委員会点検・評価報告書」について配付・説明しました。

◎ 事務局から「清川の教育」について説明、意見を求めました。  
＊特に意見なし

◎ 事務局から資料6により「緊急事態宣言が延長したことによる生涯学習課所管施設の開館、利用状況」について説明しました。

次回の会議日程

◎ 次回の教育委員会会議は、調整した結果、令和3年9月29日（水）午前9時からで決定しました。（せせらぎ館3階 研修室）

閉会

委 員（教育長職務代理者） 閉会（午前11時30分）

令和3年9月29日

教 育 長

山 田 一 夫

教育長職務代理者

橋 本 直 人

委 員

員

加 藤 し のぶ

委 員

員

今 野 郁 夫

委 員

員

石 川 高 美 子